

主な内容	ページ
【特集】外国語(英語)教育	2~5
【特集】地域を守る消防団	6~7
人事行政の運営状況	8~9
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	10
市からのお知らせ 保育所・幼稚園の入所申し込みなど	11~14、20
まちの出来事 国民文化祭、「すろっぴー」運行再開など	15、22
情報ガイド なると冬のイルミネーションなど	16~19
すこやかライフ 集団がん検診など	21
防災・災害対策への取り組み	23
年末年始の市役所業務案内	24

No. 740
2012
(平成24年)



鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。

熱戦! わんぱくこんぴら相撲



11月10日、保育園児から小学6年生までの子どもたち約100人が参加し、撫養町木津の金刀比羅神社で「わんぱくこんぴら相撲大会」が開かれました。

こんぴら相撲は江戸時代の安政年間(1772年~1781年)に始まったとされ、長年にわたり市民や相撲愛好者に親しまれてきました。その後、一時中断していましたが、1999年に子ども相撲大会として復活しました。

山の斜面に作られた石積みの観覧席には大勢の応援団が詰め掛け、子ども力士に大きな拍手と声援が送られました。

[特集] 外国語(英語)教育

～グローバルなコミュニケーション能力を育む～

グローバル化が急速に進展する現代社会。その中で異なる文化や文明との共存、そして国際協力の重要性がますます増大し、国際共通語として最も中心的な役割を果たしている「英語力」の向上が強く求められるようになりました。

学校教育においても、「外国語教育の充実」は重要課題の一つに挙げられています。平成23年度には戦後の日本において初めて、公立小学校の5・6年生に「外国語活動」が導入され、中・高等学校においても授業時数や扱う語数が増えるなどの改善が図られました。こうした流れの中、本市において進められている外国語教育を紹介します。



鳴門市の外国語教育

■鳴門市の外国語活動を全国に発信

小学校への外国語活動導入を想定し、平成17年度に全国に先駆けて「小学校専属ALT」を配置。外国語活動についての研究をスタートさせました。特に平成19年度から23年度にかけては、市内5つの小学校が文部科学省や徳島県からの研究指定を受ける中で研究をさらに進めました。そうした実績が認められ、平成24年2月には「第8回全国小学校英語活動実践研究大会」が本市で開催され、これまでの研究成果を全国に向けて発信しました。

■注目される校種を超えた連携

これまでは中学校からスタートしていた外国語教育ですが、小学校に「外国語活動」が導入されたことで、小学校と中・高等学校が連携する必要性が生まれてきました。この点についても早くから着目し、ネットワーク作りを進め、平成21年度に小・中・高等学校と市教育委員会・鳴門教育大学の関係者による「鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会」を設置しました。校種を越え子どもたちのコミュニケーション能力や英語力の向上について共に考え合う同委員会は、全国的にも大変注目されています。

小学校の外国語活動

コミュニケーション能力の素地を養う



小学校5・6年生でスタートした外国語活動。授業時数は年間35時間で、学級担任が中心となっており、月1〜2時間程度はALT(外国語指導助手)とのチームティーチングになります。中学校の英語学習との一番大きな違いは、外国語活動は「教科」ではなく道徳などと同じ「領域」で扱われること。それにより、数値による成績評価は行わず、文章表記となります。

ABC 小学校外国語活動の目標

目標を一言で言うと「コミュニケーション能力の素地を養う」

こと」であり、素地とは中・高等学校で養われる英語力を支える「土台」となる部分のことです。言葉は人が他者とつながり、理解し合うための貴重なツールの一つです。そうした意味で、文法や語彙(こい)などの知識をしっかりと身に付けることはもちろん大切なことです。しかし、実際のコミュニケーション場面においてもっと重要になってくるのは、「自分の思いを伝えたい」「相手のことを分かりたい」という、「心」の部分です。この「情意面」を育てる役割を担うのが、小学校外国語活動なのです。



英語で好きな色や形を質問し、ALT好みのTシャツをデザインする5年生の児童ら

ABC 『素地づくり』の3つの柱

小学校では「コミュニケーション能力の素地」を養うため、次の3つの柱に沿った体験的な授業が行われています。それぞれは不可分な関係で、密接に結び付いています。

① 言語や文化への気付き

子どもたちは、授業の中で映像・写真などの教材やALTの話や関わりを通して、外国の言語や文化に触れます。こうした活動は子どもたちに自分たちの住む町や国を見直し、そのよさに気付かせるきっかけともなっています。また、さまざまな言語や文化に対する興味・関心を高め、それらを尊重しようとする態度が育つことが期待されます。

② コミュニケーションへの積極性

外国語活動の時間には、英語を使って子ども同士がゲームをしたり、互いのことを伝え合ったりする活動が多く含まれます。慣れない英語を使ってコミュニケーションを図る中で、子どもたちは思いを伝え合うことの難しさ、分かり合えた時の楽しさや喜びなどを体験していきます。その体験が「自分のことをもっと伝えたい」「相手のことをもっと知りたい」というコ

ミュニケーションへの積極性につながっていきます。

③ 音声や表現への慣れ親しみ

初めて外国語(英語)に触れる子どもたちに負担がかららないよう、主に「聞く」「話す」活動が中心となります。デジタル教材やCD、またALTの英語をまねることから始め、歌やチャンツ(リズムに合わせて単語や表現を練習する活動)、ゲーム、会話のやりとりなどを通して、楽しみながら英語の音や表現に慣れていきます。

ABC 市内小学校6年生の約8割が「外国語活動が好き」

授業では文部科学省作成の副読本「Hi, friends」を各学級の実態に合わせて使用しています。平成24年2月に実施した意識調査

では、市内6年生の82%が「外国語活動が好き」と答え、全国平均の67%を上回っており、各校の取り組みの成果が伺われます。



ALTのよさとデジタル教材を生かした6年生の授業の様相

授業の感想を児童の皆さんに聞きました。



英語を使った友達へのインタビューが好きです。友達のことをもっとよく知り、自分の好きなことなどを伝えられるからです。

英語の歌を歌うことや、英語を使ったゲームが好きです。他の国の言葉やあいさつなどをもっと知って、違う国の人とも話してみたいです。

友達や先生と英語で話せたときは、とてもうれしいです。ビデオでいろいろな国の様子を見て、日本との違いを見つけることも楽しいです。

中学校の外国語(英語)教育

コミュニケーション能力の基礎を養う

小学校に「外国語活動」が導入されたことを踏まえ、中学校学習指導要領は今年から大きく改善されています。中学校の授業は英語科教員が行い、小学校と同じく、月1〜2回程度がALPTとのチームティーチング(複数の教員による授業)となります。

ABC 中学校外国語科の目標

目標は「①外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、②積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、③聞く、話す、読む、書くなどのコミュニケーション能力の基礎を養う」ことです。①と②については、小学校からの延長であり、中学校では③(四技能(聞く、話す、読む、書く)の定着が求められます。



ABC 学習指導要領の改訂

主な改善内容は過当たりの授業時数が3時間から4時間に増加したこと、従前の「聞く・話す」を重視した指導から四技能のパランスの取れた指導へ改善が図られたこと、指導語数が900語までから1200語程度に改められたことです。

ABC 小学校との接続を図るために

小学校は「体験的」に学ぶことが重視されますが、中学校では「教科」となり授業スタイルも変わってきます。そこに生じる段差を緩やかにするため、中学校第1学年の入門期は小学校で使用した教材や活動を取り入れ、子どもたちの目線に立った滑らかな接続に配慮しています。

ABC 英語の授業が楽しい

平成24年6月に行った意識調査では、市内中学3年生の7割以上が「英語の授業が楽しい」と回答しており、情意面の高まりが見られます。今後は英語力に関する調査の幅を広げていく予定です。

感想

「Summer English Camp2012」に参加して (鳴門市第一・第二中学校)

- とても充実した時間だった。今度会うときには、もっと英語が話せるよう勉強していきたい。
- 学校で習った単語がたくさんあり、英語の授業をもっと大切にしたいと思った。もっと英語が話せるようになりたい。
- 全ての英語を知らなくても、ジェスチャーなどを使えば相手に伝わるということが分かった。
- 英語を聞いたり話したりすることが難しいとあらためて感じた。もっと外国の人との触れ合いを増やしていきたい。



小・中・高が連携して外国語教育を推進

ABC 学校の垣根を越えてつながる

平成19年度から研究組織を立ち上げ、地域の実態に即した外国語活動の方向性を探ってきました。平成21年度には市内全ての小・中・高等学校と市教育委員会、鳴門教育大学が連携し「鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会」を設置しました。子どもたちの英語力やコミュニケーション能力の向上を目指し、小・中・高の教員が垣根を越え、共に研究・実践を進めています。なお、平成23年度からは各中学校区で、それぞれの実態に合った独自の取り組みも進められています。

ABC 互いの実践から学ぶ

小学校に新しく外国語活動が導入されたことにより、外国語教育には大きな変革が求められています。まず、求められるのは、教員同士が校種を越えて互いの実践を学び合うことです。同委員会では毎年、小・中・高それぞれが互いに授業を公開し、それぞれの視点からの意見を出し合い研究を深めています。ある中学校区では、小学校の教室に中学校教員が入り、



ABC 児童と生徒が学び合う

ビデオレターや手紙、教材などを送り合い互いの授業に生かした実践や、小・中学生が英語を使った交流授業を行う取り組みも始まっています。こうした取り組みは、小学生が自分たちの先輩に憧れを抱き、中学生には英語への自信や意欲を育てるよい機会となっています。

このように、学校の垣根を越えて地域がつながっていくことで、一層豊かな外国語教育が創造されることが期待できます。

鳴門市で活躍するALT

ナ ター シャ ハ ク シ ョ ー
Natasha Hackshaw



(カナダ出身)

◆ 鳴門で勤務して4年目になります。鳴門はとても美しい町で、住みやすく大好きです!鳴門はもちろん、県南の海や祖谷のかずら橋などにも行っており、日本での生活を楽しんでいます!これからよろしくお願いいたします!

ル ー ク ヨ ヘ
Luke Yohe



(アメリカ合衆国出身)

◆ 私は素晴らしい人々のいる美しい市に配置されて、とても運が良いと感じています。ALTの職務、そして、日本でする全ての素晴らしい経験を楽しみにしています。

■ ALT (Assistant Language Teacher) とは外国語指導助手のことで、学校や教育委員会に配属され、主に小・中・高における国際理解や外国語に関する授業の補助、地域の国際交流活動への協力を行っています。

ア ン ド リ ュ ー ソ ル ン
Andrew Sorn



(アメリカ合衆国出身)

◆ 私の出身地について話し、鳴門についてもっと知る機会を作りたいと思います。地域の皆さんが歓迎してくれて、とても感謝しています。鳴門市の一員として頑張ります。

マ リ ア セ ル ー リ ア ン
Maria Serourian



(アメリカ合衆国出身)

◆ 鳴門に来て2年目で、先生方も生徒の皆さんもフレンドリー&親切でとても楽しい毎日です。日本に来てから陶芸(大谷焼)と日本語の勉強も始めました。私は珍しい趣味をもっています。それは綱渡り。一緒にやってみませんか!

ア リ ア ン
Ariane Bobiash



(カナダ出身)

◆ 英語のほかにもスペイン語とフランス語を話すので、一緒に勉強したい人は遠慮なく尋ねてください。これから、学校や地域で多くの人々に出会えることを楽しみにしています。



ABC 学校での活躍

子どもたちの豊かな国際感覚や英語力、コミュニケーション能力の向上を目指して「ALT」を招致しています。招致初年度の平成3年度は1人でしたが今では5人となり、それぞれが担当地域の学校を訪問しています。招致人数が増えたことにより、小学校高学年と中学校のほかに、小学校1〜4年生にも年間3、4回程度、また今年からは全ての幼稚園に年間2回程度の訪問が可能となりました。訪問した日は授業だけでなく、休み時間や掃除、クラブ活動などの時間も子どもたちと一緒に過ごします。こうした交流の中で、子どもたちはALTを通して異文化に触れ、言葉や文化の違いを

超えて心を通わすことの楽しさや難しさ、大切さを体験的に学んでいます。

ABC 学校外での活躍

ALTは、学校以外の場でも活躍しています。例えば、市立図書館での毎月一回の絵本の読み聞かせは幼児や小学生、保護者の方にも大人気です。また、イングリッシュキャンプの開催や勤労青少年ホームで英会話の講師を担当するなど、さまざまな場で地域の方との交流の輪を広げています。

まとめ

さまざまな分野で国際化が進展し、世界中の人々が共生していくことが不可欠な時代です。本市には古くから「他国の人を尊重・信頼し受け入れる土壌、国際理解の原点」があります。第九交響曲アジア初演の地であり、ドイツ兵と地域住民の心温まるエピソードも今なお語り継がれています。現在ではドイツや中国との交流とともに、本市で学ぶ留学生との交流も盛んです。こうした土壌を生かしながら地域と学校が一体となって「世界にはばたく鳴門の子ども」を育てていく必要があります。

この特集記事に関するお問い合わせは、市教育委員会 教育支援室(☎686・8806)へ。

「特集」

地域を守る 消防団

消防団はそれぞれの地域の市民により構成され、消防機関の一つとして重要な役割を果たしており、火災時の消火活動や台風などの風水害、地震などの大規模災害時にも活躍しています。今回の特集では消防団の活動などについて紹介します。



消防団とは

「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全と安心を守るために活動している組織です。現在、市内では地区ごとに47の分団があり、それぞれの地区に住んでいる市民により構成されています。

■消防団員の身分および処遇

- ・特別職の地方公務員
- ・消火活動・訓練などに対して報酬が支給されます。
- ・退団時に在職年数などに応じて退職報奨金が支給されます。
- ・消防団活動により負傷した場合は、公務災害補償制度に基づいた補償を受けられます。

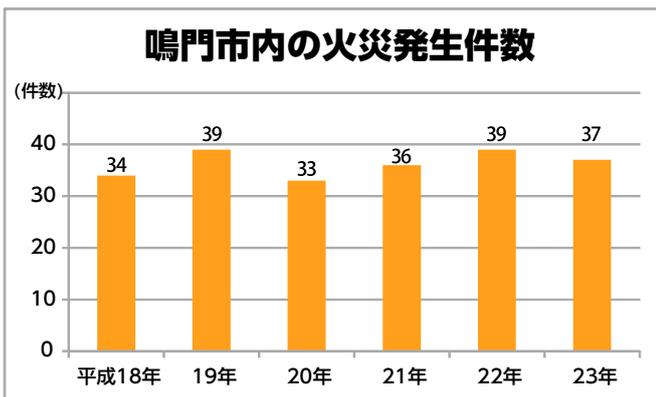
消防署員と消防団員の違いは？

消防署員は消防や救急、救助を専門とする地方公務員です。あらゆる災害における第一線の活動部隊としての役割を果たし、24時間体制で災害に備えています。

消防団員は自営業や会社員などそれぞれの仕事を持ちながら、火災や大規模災害時には自宅や職場から現場へ駆け付け、その地域での経験を生かした消火・救助活動などを行います。

地域に密着した活動

火災や風水害などの災害が起これば現場へ駆け付け、消火・救助活動などを行います。その他にも、月に2、3回分団詰所に集まり、消防車



※建物・林野・車両・船舶・その他の火災の合計件数



■徳島県消防操法競技大会へ出場(写真は川東分団)



■出初式での一斉放水



■消防団危険予知訓練研修(S-KYT)

女性分団も活躍
 鳴門市消防団女性分団として、平成16年7月より、「うず小町」の愛称で活動しています。火災現場での消火活動は行わず、子どもたちへの防災教育などに力を注いでいます。子どもたちに「自分の命は自分で守る」という力を身に付けてもらう

職場の協力を受けて
 本業の仕事に出場要請がかかることがあるため、職場の理解と協力が欠かせません。また、事業所の中には消防団協力事業所として登録し、災害発生時に人員・資機材などの面で協力体制を整えている所もあります。

両の点検や消防車からホースを伸ばして水を出す放水訓練、年末夜警なども行っています。また、地域活動に参加し、火災を予防する啓発活動などにも取りこんでいます。

消防団震災対応マニュアル
 「自分の命、家族の命を守る」ことを最優先とした行動をとることを大原則とし、消防団員の生命を守るため次の3点を重要なポイントとして位置付けて作成しています。
 (1)分団長は現場の状況に注意し、分団員が撤退時期を見失わないように気を付ける。
 (2)津波の場合は、津波到達予想時刻の20分前までに避難を完了する。
 (3)津波の接近などを海岸近くでチェックする「海面監視」は、津波警報以上が出た場合は行わない。

その他にも、応急手当指導員の資格を取得し、心肺蘇生法やAEDの使い方など、さまざまな機会を通して普及活動を行っています。

ことを目的とし、市内の保育所(園)や幼稚園、小学校を訪問し、児童らに分かりやすい紙芝居などを使い、火災予防や水難事故防止地震・津波対策について説明しています。

親子4人が 親消防団員

消防団員へインタビュー



[女性分団]

[南浜分団]

(長女) 沙耶さん
活動歴 2年

(妻) 初美さん
活動歴 5年

稲垣 博司さん
活動歴 18年

(長男) 辰弥さん
活動歴 6年

Q.消防団に入っていて良かったと思うことはありますか？

《博司さん》一緒に活動することで年齢に関係なく、良いコミュニケーションがとれるので、地域の結びつきが強くなっている点が良かったと思います。

《初美さん》まず第一は防災意識が高まったことで、ほかには心肺蘇生法などの救命技術が身に付いたことです。女性分団のチームワークが良いので、仲良く活動していますし、地域の子もたちと接する機会が増えたことも楽しいですね。

Q.親子4人で活動している感想は？

《博司さん》子どもたちと共通の話題や知人ができたことで、親子間の会話が増えたことが良かったですね。

《初美さん》娘は仕事の都合でなかなか一緒に参加できていませんが、ゆくゆくは一緒に活動できたらいいなと思っています。やっぱり一緒に活動に参加できるのはうれしいですね！

Q.今後の目標は？

《博司さん》南海地震に備えて防災意識を高めていき、地域・家族の結びつきを強くしていきたいです。後は親子の会話も増やしていきたいですね。

消防団活動にご協力を！

消防団の主役は市民の皆さんであり、地域の安全を守り、安全に暮らすためには消防団活動が不可欠です。市民の皆さんの入団、並びに、市内事業所の協力事業所への登録などのご協力を宜しくお願いします。

ともに地域を守ろう！ 消防団員募集中

鳴門市消防団では団員を随時募集しています。災害から地域を守るためには、多くの人の力が必要です。市内在住または在勤の18歳以上で熱意のある健康な方ならどなたでも入団できますので、お気軽に下記までご連絡ください。

このページに関するお問い合わせは
 市消防総務課(☎684-1332)まで

⑤ 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当 (平成23年度)

鳴門市			国		
	期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.675月分	6月期	1.225月分	0.675月分
12月期	1.375月分	0.675月分	12月期	1.375月分	0.675月分
計	2.60月分	1.35月分	計	2.60月分	1.35月分

(2) 退職手当 (平成23年度)

鳴門市			国		
	自己都合	勸奨・定年		自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分	勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分	勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
1人当たり平均支給額	1,612万円	2,337万円	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)		
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)					

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

(3) 特殊勤務手当 (平成23年度)

支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	9万4,357円
職員全体に占める手当支給職員の割合	全職種 47.4%
手当の種類(手当数)	25手当
支給額の多い手当	クリーンセンター従事職員の手当
多くの職員に支給されている手当	保育所従事職員手当 消防職員の手当

(4) 時間外手当 (平成23年度決算)

支給実績	1億6,695万円
職員1人当たり平均支給年額	23万4,804円

(5) その他職員手当の状況 (平成23年4月1日現在)

扶養手当	●配偶者13,000円、配偶者以外の扶養親族は6,500円 ●配偶者がなく、扶養親族がある場合は1人目は11,000円 ●満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの間にある子は5,000円加算
住居手当	持家 1,500円(新築または購入日から5年間のみ) 借家(家賃-23,000円) / 2+11,000円=支給額(最高27,000円)
通勤手当	交通機関 定期代金額(最高55,000円) 自動車など 2 ^{キロ} 以上60 ^{キロ} 未満 距離に応じ2,000円~23,600円 60 ^{キロ} 以上 24,500円

(6) 特別職の報酬等の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	給料月額など	
市長	給料	71万4,750円
副市長	給料	64万2,600円
議長	報酬	51万5,000円
副議長		43万4,000円
議員		41万1,000円
		期末手当 (平成23年度支給割合) 6月期 1.4月分 12月期 1.55月分

(注) 市長・副市長の給料については市長25%、副市長15%の減額後の額です。

⑥ 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況(標準的なもの) (平成24年4月1日現在)

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り			
	始業	終業	休憩時間	週休日
38時間45分	8:30	17:15	60分	土・日曜日

(2) 休暇等の取得状況 (平成23年)

休暇の種類は、年次有給休暇、ドナー休暇、ボランティア休暇、結婚休暇、産前休暇、産後休暇、配偶者出産休暇、家族看護休暇、介護休暇(無給)などがあります。

休暇の取得状況は、年次有給休暇の平均取得日数が職員1人当たり8.2日、介護休暇取得者数が1人、育児休業取得者数が7人です。

⑦ 職員の服務

職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、職務遂行に当たっては全力で専念しなければなりません。

職員には、命令に従う・秘密を守る義務や信用失墜行為・争議行為の禁止、営利企業等の従事・政治行為の制限などが課せられています。

⑧ 職員の分限処分および懲戒処分の状況

分限処分とは、職員がその責務を果たすことが期待できない場合になされる不利益処分で、その種類は免職、休職、降任、降給があります。平成23年度は心身の故障により5人が休職の分限処分を受けました。

懲戒処分は、職員の義務違反に対し地方公共団体の規律と公務遂行の秩序を維持する目的で、一定の義務違反に対して職員にその道義的責任を負わせる不利益処分であり、その種類は免職、停職、減給、戒告があります。平成23年度は1人が減給の懲戒処分を受けました。

⑨ 職員の研修および勤務成績の評定

(1) 職員の研修

市では、地方公務員法の規定に基づき、職員の勤務能力増進を図るため、各種の研修を実施しています。

平成23年度は市が主催する研修を23講座開き、延べ3,164人が受講しました。その他、県主催の研修に参加したり、派遣研修などを行っています。

(2) 人事考課制度

職員の育成、活用、公正な処遇を実現するための基礎資料の一つとするため、職員の勤務実績の評定を行っています。職員一人ひとりの職務遂行能力、仕事の成果、職員の仕事に対する取り組み状況を一定の基準と手続きに基づいて実施しています。

⑩ 職員の福祉および利益の保護

職員の共済制度は、徳島県市町村職員共済組合(学校職員は公立学校共済組合)が実施しています。

また、福利厚生事業として、(財)徳島県市町村職員互助会や鳴門市職員共済会が人間ドック助成等の事業を実施しています。

(1) 健康診断の状況

平成23年度における一般定期健康診断の受診者数は200人、人間ドックの受診者数は358人でした。

(2) 公務災害の認定状況

平成23年度中に認定された公務災害は3件でした。

(3) 措置要求、不服申立の状況

平成23年度は給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求、懲戒処分などに関する不服申立はありませんでした。

人事行政の運営状況

本市では、市の人事行政の運営等の状況を市民の皆さんに公表することにより、その公正性・透明性を高めることを目的に、「鳴門市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を平成17年4月1日に施行し、市職員の給与・定員管理の状況、任免や服務などの状況等について公表しています。

① 職員の任免状況

(1) 職員の採用試験の状況 (平成24年4月1日採用者)

区分	申込者数	受験者数	採用者数	競争率
(上級)一般行政事務職	238人	163人	7人	23.3倍
<身体障がい者>	0人	0人	0人	一倍
<民間企業経験者>	45人	37人	3人	12.3倍
(初級)一般行政事務職	39人	27人	2人	13.5倍
(上級)土木技術職	3人	3人	2人	1.5倍
(上級)化学技術職	12人	7人	1人	7.0倍
保健師	11人	7人	1人	7.0倍
保育士	25人	17人	2人	8.5倍
消防職	36人	18人	5人	3.6倍
<救急救命士>	1人	1人	0人	一倍

(2) 職員の選考審査の状況 (平成24年4月1日採用者)

区分	申込者数	受験者数	採用者数	競争率
幼稚園教諭	35人	25人	2人	12.5倍

(3) 退職の状況 (平成23年度)

定年退職	その他	合計
32人	11人	43人

② 職員数の状況

部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

区分	23年	24年	増減数	主な増減理由	
一般行政部門	議会	7人	7人	0人	
	総務企画	103人	102人	▲1人	欠員不補充
	税務	26人	25人	▲1人	欠員不補充
	民生	79人	76人	▲3人	欠員不補充
	衛生	87人	85人	▲2人	欠員不補充
	農林水産	14人	14人	0人	
	商工	13人	13人	0人	
	土木	36人	36人	0人	
小計	365人	358人	▲7人		
特別行政部門	教育	175人	137人	▲38人	欠員不補充、鳴門工業高校の再編統合に伴う減員
	消防	72人	71人	▲1人	欠員不補充
小計	247人	208人	▲39人		
公営企業等部門	水道	27人	27人	0人	
	交通	13人	13人	0人	
	下水道	10人	9人	▲1人	欠員不補充
	その他	50人	50人	0人	
	小計	100人	99人	▲1人	
合計	712人	665人	▲47人		

(注) 職員数は一般職に属する職員の数です。

③ 再任用職員の任用状況

再任用制度とは、長年培った能力・経験を効率的な行政運営に有効に活用するとともに、我が国が本格的な高齢社会を迎える中、公的年金の支給開始年齢の引上げが行われることを踏まえ、雇用と年金との連携を図るための地方公務員法に基づく制度です。本市の再任用職員は週31時間以内の短時間勤務職員として任用しており、給料月額が11万6,900円～17万1,200円、期末勤勉手当の年間支給月数は2.1月(平成23年度)となっています。(各年4月1日現在)

職名	主事	技師	栄養士	運転手	調理員	計
平成23年	4人	3人	1人	2人	3人	13人
平成24年	2人	3人	—	1人	2人	8人

④ 職員の給与

職員の給与制度は国家公務員の給与制度に準じて、市の条例によって定められています。なお、ここに記載している給与などは、すべて税や各種保険料を引く前の額です。

(1) 市職員の人件費に関する状況(普通会計決算)

区分	平成23年度
住民基本台帳人口(23年度末)	61,628人
歳出額(A)	230億5,038万円
実質収支	3億9,021万円
人件費(B)	55億6,067万円
人件費率(B/A)	24.1%(22年度は25.1%)

(2) 職員給与費の状況(各年度普通会計予算)

区分	平成23年度	平成24年度	
職員数(A)	616人	569人	
給与費	給料	23億 264万円	20億5,418万円
	職員手当	3億5,128万円	3億4,681万円
	期末・勤勉手当	8億2,128万円	7億3,119万円
	計(B)	34億7,550万円	31億3,218万円
1人当たり給与費(B/A)	564万円	550万円	

(注) 1 職員手当には退職手当を含んでいません。

2 職員数及び給与費は当初予算に計上された数値です。

(3) ラスパイレス指数の状況 (各年4月1日現在)

ラスパイレス指数(国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数)	平成22年度	平成23年度
	93.7	93.8

(4) 一般行政職員の初任給の状況 (各年4月1日現在)

区分	鳴門市		国		
	初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料	
大学卒	平成23年	17万2,200円	18万4,200円	17万2,200円	18万4,200円
	平成24年	—	—	—	—
高校卒	平成23年	14万 100円	14万8,500円	14万 100円	14万8,500円
	平成24年	—	—	—	—

(5) 一般行政職員の経験年数別・学歴別平均給料月額(各年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
大学卒	平成23年	25万2,300円	29万3,117円	34万5,032円
	平成24年	24万 538円	29万1,595円	34万 827円
高校卒	平成23年	19万5,500円	—	30万5,079円
	平成24年	—	—	30万3,905円

(6) 職員の平均年齢と平均給与月額など (各年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	
一般行政職	平成23年	42.17歳	30万5,757円	36万9,817円
	平成24年	41.02歳	29万7,139円	36万4,087円
技能労務職	平成23年	51.00歳	29万 453円	32万9,854円
	平成24年	51.52歳	29万7,046円	33万6,313円

※平均給料…職員の基本給の平均

平均給与…給料月額と毎月支払われる諸手当の額を合計したものの平均

みんなで知ろう! 『鳴門市自治基本条例』

市では「市民が主役のまちづくり」の実現に向けて、市民の皆さんとの協働のまちづくりを推進しています。今月号は市民の皆さんからの提案で始まった公共施設の点検、市からの提案で始まった文化財の保護に関する協働事業をご紹介します。



協働の事例⑮ 誰にでも使いやすい公共施設へ ～ユニバーサルデザイン点検会事業～

誰にでもやさしく使いやすい公共施設にしていくことは、市民の皆さんと市の共通課題です。

鳴門市立図書館では今年1月、(社)徳島県建築士会鳴門支部青年部主催の「ユニバーサルデザイン点検会」が行われました。

ユニバーサルデザインとは年齢や性別、身体的能力、言語などにかかわらず、全ての人が利用しやすいように、建物や製品、サービスなどを計画・設計するという考え方です。

市内の若手建築士をはじめ高齢者や車いす使用者、視覚障がい者、学生、市の関係者など約60人が参加し、車いすの体験などを通じて、それぞれの視点で施設点検を行ったほか、図書館の利便性向上に向けた問題点や改善案について話し合いが行われました。

実際に①トイレの表示方法の改善・1階トイレを洋式に変更

②児童書の背ラベルを色表示のみから、色表示に文字を加え分かりやすく

③児童の飛び出しを抑制するため、正門にプランターを配置

などの改善が行われました。

このような取り組みは市や専門家はもちろんのこと、実際に利用される市民の皆さんが互いに協力して進めていくことが大切です。それぞれの立場から、それぞれの役割を果たしながら「ひとにやさしいまちづくり」が実現していきます。



協働の事例⑯ 地域文化財を次世代に伝えよう ～地域文化財環境整備委託事業～

市内には悠久の歴史を感じさせる、学術的にも評価の高い文化財が数多くあり、これらを保護・活用していくことは、市民の皆さんと市の共通課題です。

市では県指定文化財である「森崎の貝塚」(大麻町大谷)、「宝幢寺古墳」(天河別神社古墳群)(ともに大麻町池谷)の環境整備を地元の婦人会や保存会に委託し、協働による維持管理に努めています。

市民の皆さんは地域の誇るべき財産への愛着を育みながら、除草などのきめ細やかな環境整備を行い、市は活動に要する経費を負担しています。

このほかにも、国指定重要文化財である「福永家住宅」(鳴門町高島)も地元NPO法人により、除草などの環境整備と見回り点検が行われています。

地域で生まれ伝えられてきた文化財は、これからも地域の皆さんと市の協働により、次世代まで継承していかなければなりません。



森崎の貝塚



宝幢寺古墳

市民が主役のまちづくりを一緒に! ～自治基本条例説明会を開催しています～



自治基本条例って何だろう?
協働って何だろう?

自治基本条例は市民の皆さんや市をはじめ、全ての方がまちづくりを行う際のルールです。

市では、この条例を多くの皆さんに知っていただくため、市内のグループ、団体の皆さんを対象に自治基本条例説明会を開催しています。

下記の市民協働推進課までお気軽にお問い合わせください。



■ ロバート国際交流員のドイツ語講座

【と ころ】市ドイツ館(小会議室)
 【参加資格】ドイツ語の能力をレベルアップさせたい方(市内在住・在勤の方優先)
 【申し込み】12月14日(金)までに市ドイツ館へ。
 (☎689・0099 / FAX689・0909 / Eメール doitukan@city.naruto.lg.jp) ※定員になり次第締め切ります。



【初級】(定員30人)

【と き】平成25年1月10日～4月25日の毎週木曜日
 午後7時～8時まで
 【内 容】本年度前期に引き続き、基本的な文法を学ぶとともに、挨拶や何かを尋ねる時に役立つドイツ語を学習します。

【中級】(定員10人)

【と き】毎月第2土曜日 午前10時30分～正午まで
 【内 容】ドイツに関することについて話しながら、楽しくドイツ語の能力を向上させましょう。

■ 国保料などの収納員募集

【募集人員】 2人
 【職務内容】 国民健康保険料などの未納者への訪問徴収・口座振替制度加入の勧奨など、1週間に24時間程度勤務
 【任用期間】 平成25年1月4日から3月31日まで(1年更新で、勤務成績により最長5年間継続雇用が可能)
 【応募資格】 平成24年4月1日現在、満20歳以上で普通自動車免許を持っている方。
 【報 酬】 基本報酬金額9万円+徴収実績などによる能率報酬
 【選考方法】 12月13日(木)午前10時から市役所で面接審査
 【応募方法】 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入し、12月10日(月)[必着]までに〒772-8501市役所保険課(☎684・1136)へ。

■ 廃棄物対策課からのお知らせ

☎市クリーンセンター廃棄物対策課 ☎683・7573

市指定ごみ袋を無償交付

市民税非課税世帯のうち、下表に該当する世帯に、指定ごみ袋を70枚(燃やせるごみ40枚、プラスチック製容器包装20枚、燃やせないごみ10枚)交付しますので申請してください。

申請は代理人でもできますが、本人と代理人の印鑑(朱肉を使用するもの)が必要です。
 ※申請に必要な証書・手帳も忘れずに持参してください。

【と き】
 12月11日(火)～18日(火)
 午前9時～午後5時
 (土・日曜日は除く)

【ところ】市役所本庁舎 1階会議室
 ※交付初日と2日目は混雑が予想されます。先着順ではなく、枚数は充分確保していますので、3日目以降の交付申請をお勧めします。



条件【市民税非課税世帯のうち】	申請に必要なもの	袋のサイズ
実際に1人暮らしをしている70歳以上(平成24年12月31日現在)の方	印 鑑	小
児童扶養手当、特別児童扶養手当など受給世帯	印 鑑 手当証書	中
身体障害者手帳1・2級を持つ人が属する世帯	印 鑑 障害者手帳	
精神障害者福祉手帳1級を持つ人が属する世帯	印 鑑 福祉手帳	
療育手帳Aを持つ人が属する世帯	印 鑑 療育手帳	小(1人暮らし 70歳以上) 中
市長が特別の理由があると認めた世帯(生活保護を受給している世帯)	印 鑑	

平成24年度ごみ減量スローガンコンクール優秀作品決定

市では、市内の小学校4年生を対象に、ごみの分別や減量、リサイクルへの関心を高めてもらおうと「ごみ減量スローガンコンクール」を実施しました。応募総数330点の中から優秀作品が右記のとおり選定されました。

そのほか、入選・佳作それぞれ15作品と特別賞6作品が選ばれました。入賞作品は、市クリーンセンター内の環境学習館多目的コーナーで展示しています。



- ◆最優秀賞(1点)
 「リサイクル しげんをまもる だいいっぱ」
 谷本 光輔さん(林崎小)
- ◆優秀賞(3点)
 「リサイクル 地球にやさしい おもいやり」
 田淵 蓮也さん(明神小)
 「ごみ出しも 仕分けひとつで リサイクル」
 福井 ひかりさん(堀江北小)
 「ふようひん リサイクルして よみがえる」
 小谷 優鳳さん(桑島小)

農業委員選挙人名簿の登録を

農業委員の選挙人名簿は各有権者が毎年1月1日現在で市農業委員会へ申請していないと名簿に登録されません。申請の受け付けは平成25年1月10日(木)が締め切りです。申請が必要な方は平成5年4月1日以前に生まれた市内在住の方のうち、①[10アール以上の農地を耕作している方]、②[①の同居の親族または配偶者で、年間60日間以上耕作に従事している方]です。

☎ 市農業委員会 ☎684・1180

12月は国保適用適正化推進月間

社会保険や共済保険に加入していない方は、国民健康保険(国保)への加入が義務付けられています。

現在、どの保険にも加入していない方や、国保の被保険者で新たに社会保険または共済保険に加入した方、被扶養者として認定された方は、早急に市役所保険課で加入または喪失の手続きをしてください。

☎ 市役所保険課 保険資格給付担当

☎684・1139

パブリックコメント募集

下記条例案の制定にあたり、市民の皆さんの意見を募集します。条例案は期間中に担当課で公表するほか、市公式ウェブサイトに掲載します。

【案件名】「鳴門市指定地域密着型(介護予防)サービスの各種基準条例(案)」について

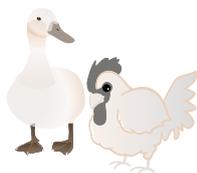
【募集期間】12月17日(月)~平成25年1月21日(月)

市のパブリックコメント制度に関する問い合わせについては、市役所企画課(☎684・1713)へ。

閲覧場所	長寿介護課(市役所保険棟1階)
担当課	長寿介護課 ☎684・1147 / FAX 684・1321 / Eメール:chojukaigo@city.naruto.lg.jp
応募方法	住所・氏名・電話番号・意見を記入し、郵便・ファクス・Eメールのいずれかで市役所長寿介護課へ。
対象者	①市内在住、在勤、在学の方 ②市内に事務所または事業所がある個人および法人またはその他の団体 ③この手続きに係る案件に利害関係がある方

愛がん鳥の飼育状況調査

高病原性鳥インフルエンザの防疫の観点から、鳴門市内における愛がん(ペット)鳥の飼育状況を把握しておく必要があります。右記の愛がん鳥を飼育されている方は、12月21日(金)までに市役所農林水産課(☎684・1154)へ連絡をお願いします。



【対象となる鳥の種類】 屋外で飼育している鶏、アヒル、ウズラ、七面鳥、キジ、ほろほろ鳥で、野鳥やその糞と接する機会がある鳥。

【報告事項】 住所、氏名、電話番号、鳥の種類・羽数の報告をお願いします。

※高病原性鳥インフルエンザの発生を予防するためにも、防鳥ネットなどの設置により野鳥と接触しないよう注意し、鶏舎等の掃除と消毒を定期的に行ってください。

税務課からのお知らせ

事業主の方へ!

給与支払報告書の提出はお早めに

平成24年中に給与を支払われた方は、給与受給者の平成25年1月1日現在の住所地の市町村に給与支払報告書を提出してください。提出期限は平成25年1月31日(木)ですが、期限日付近が毎年混雑しているため、できるだけ平成25年1月18日(金)までに提出していただけるようご協力をお願いします。

また、生命保険料控除の改正により給与支払報告書の様式が変更されていますので、提出の際は必ず新様式でご提出ください。

☎ 市役所税務課市民税担当

☎684・1129



個人住民税の特別徴収を実施していない事業主の方へ

特別徴収は所得税の源泉徴収と同様に給与所得者が対象で、地方税法および市条例の規定により、雇

用主が毎月の給与から個人住民税を引き、従業員の住む市町村に納める制度です。

現在、特別徴収を実施していない場合は法律の趣旨をご理解の上、特別徴収への移行をお願いします。

☎ 市役所税務課市民税担当 ☎684・1129



償却資産の申告はお早めに

償却資産とは事業に使われている看板・アスファルト舗装などの構築物、製造用・農業用機器などの機械・装置、運搬用・漁業用などの船舶、ブルドーザー(大型特殊)などの車両・運搬具、陳列棚・厨房設備などの工具・器具・備品のことを指し、これらを所有している個人または法人事業者には固定資産税が課税されます。土地、家屋の申告は不要ですが、償却資産については申告が必要です。

【申告期限】 平成25年1月31日(木)

申告書は12月上旬に各事業者へ郵送します。平成25年1月1日現在、事業に利用している資産について記載し、税務課固定資産税担当へご提出ください。

☎ 市役所税務課固定資産税担当 ☎684・1131

■平成25年度保育所入所申し込み

平成25年4月1日からの市内の公立・私立保育所への新規入所申し込みを、1月4日(金)から21日(月)まで受け付けます。なお、保育所ごとの募集人数、入所資格、提出書類などについては広報1月号でお知らせします。



【受付および入所申込書配布場所】

市役所子どもいきいき課(☎684・1209)、各保育所※申込書は12月18日(火)から配布

■市有地の競争入札

【申込期間】12月1日(土)~17日(月)※土・日曜を除く

【申込書提出場所】市役所企画総務部総務課

【入札執行日】平成25年1月8日(火)

※受付は午前9時30分から(入札は10時から)

【入札場所】市役所共済会館3階小会議室
入札物件①

【所在】大麻町大谷字東山谷17番2

【地目・面積】宅地・1,148.67㎡

【用途地域】市街化調整区域

【建築制限】建ぺい率70% 容積率200%

【最低売却価格】6,892,000円

☎市役所総務課 管財担当 ☎684・1125

■平成25年度市立幼稚園入園申し込み

市立幼稚園の平成25年度入園の申し込みを次のとおり受け付けています。

◎**年長児**＝5歳児(平成19年4月2日~20年4月1日生まれ)

◎**年少児**＝4歳児(平成20年4月2日~21年4月1日生まれ)

入園希望の方は平成25年1月21日(月)までに通園区の幼稚園へ入園願書を提出してください。願書は11月21日頃に各幼稚園から入園児のいる家庭へお送りしています。届いていない場合は、最寄りの幼稚園、または市教育委員会学校教育課(☎686・8802)へ。

■平成24年工業統計調査を実施

工業統計調査は、わが国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。



調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査時点は平成24年12月31日とし、従業員4人以上の全ての製造事業所を対象に実施しますので、調査票へのご回答をお願いします。

☎市役所企画課 統計担当(保険棟2階)
☎684・1121



工業統計キャラクター・コウちゃん

■「物品購入等」事業者登録の追加受付

☎市役所契約検査室 ☎684・1161

市では物品・役務・小修繕の発注の公正性と透明性の確保のため、一部の特殊な案件を除き、原則、名簿に登録済みの事業者を取引の対象としています。

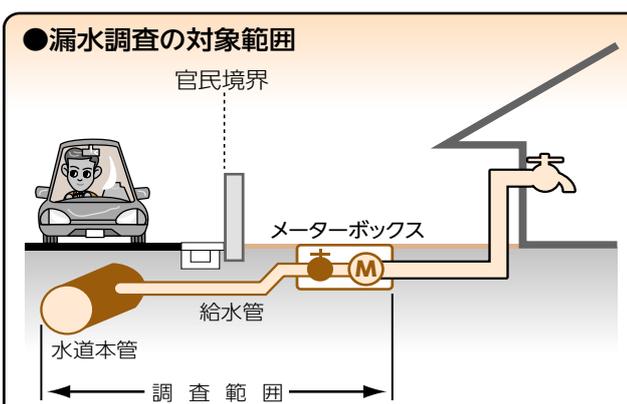
市との取引を希望される未登録の事業者は、追加受付期間中に申請を済ませてください。提出書類などについては、12月中旬に市公式ウェブサイトおよび総務課契約検査室にてご案内します。ご不明な点についてはお問い合わせください。

【追加受付期間】平成25年1月4日(金)~31日(木)

※閉庁日を除く

■漏水調査にご協力を

水道事業課では貴重な水資源の有効活用や道路陥没による事故の未然防止などのため、地下に埋設されている水道管の漏水調査を実施しています。鳴門市の腕章をつけて企業局発行の調査員証を携帯した調査員が調査を行います。調査の対象範囲は、道路やお客様の宅地内にある水道メーターまでです。(下図参照)



※調査は無料です

調査に当たっては、宅地内に立ち入らせていただく場合があります。また、調査範囲内での漏水があった場合は、お客様のご都合などを確認した上で修繕工事の手配を行いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、この調査ではお客様に調査費用を請求したり、調査員および水道事業課が、建物内の給水管調査・清掃サービスなどのあっせんや浄水器の販売を行うことは一切ありません。

【調査予定期間】12月中旬~平成25年3月上旬まで

【調査対象区域】

里浦町	全域
撫養町	撫養川より東側全域

※緊急時には今回の対象外区域でも行う場合があります。

☎市企業局水道事業課 維持管理担当 ☎685・3330

親子ですくすく声かけ訪問を実施

市民生委員児童委員協議会
(市社会福祉協議会内) ☎685・7170

12月から地域にお住まいの民生委員児童委員が、生後5カ月～12カ月までのお子さんがある世帯に訪問したり、声かけをする「親子ですくすく声かけ訪問事業」を実施します。

これは児童の健全な育成と成長を願い、地域が丸となって子育てを支援する一環として実施する



ものです。訪問や声かけにご理解をいただくとともに、子育てに関する不安や悩みなど、どんな小さなことでも気軽にご相談ください。

◆どんなことが相談できるの？

- ・子育て、育児の不安や悩み相談
- ・相談機関や子育て支援の紹介、引き継ぎ
- ・ママ友、パパ友づくりやイベントの紹介など

「男女参画社会づくり in NARUTO」シンポジウム開催

さらに広く市民に男女参画社会づくりの気運を高めることを目的に、男女参画社会づくりを進めていく中で「市民がいきいきと暮らせる鳴門市づくり」を実現するため、シンポジウムを開催します。

【とき】平成25年2月3日(日)

午後0時30分～4時30分(予定)

【ところ】市文化会館 ※入場無料

【内容】①基調講演 講師 瀬戸内 寂聴さん

②パネルディスカッション

[パネラー] 瀬戸内 寂聴さん

桂 七福さん(徳島市在住・落語家)

ANNRIさん(FM高松パーソナリティ)

泉 理彦(鳴門市長)

③市マスコットキャラクター「うずしおくん」のパートナー着ぐるみお披露目、表彰式ほか

※このシンポジウムは全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。

☎ 市役所人権推進課 ☎684・1095



(撮影：篠山紀信氏)

瀬戸内 寂聴さん

桂 七福さん

ANNRIさん

平成25年 鳴門市成人式

【とき】平成25年1月13日(日)

午後1時30分開始

【ところ】市文化会館



【該当者】平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、次の項目どちらかに該当される方。

①平成24年10月31日現在、鳴門市の住民基本台帳に登録されている方

②平成24年11月1日から12月28日までの間に鳴門市に転入された方、および成人式の出席申請をされた方

※①の方については、12月8日(土)までに案内状をお送りします。②の方については、随時案内状をお送りします。平成25年1月7日(月)までに案内状が届かない場合は下記へご連絡ください。

☎ 市教育委員会生涯学習人権課 ☎686・8807

「はたちの主張」作文募集

【応募資格】平成25年鳴門市成人式の該当者

【内容】テーマは「成人式を迎えての抱負」。職場、学校での経験や趣味・スポーツ・ボランティア活動などで得た事柄をもとに、成人を迎える今、何を感じ、何を考え、何をしようとしているのかなど自分の体験を含めて書いてください。

【様式】1,200字以内(400字詰原稿用紙3枚以内)。題名、文体は自由。一人一点。

【表彰】市長賞など計3人(賞状、副賞1万円)

【提出方法】住所・氏名・性別・電話番号を欄外に記入し、12月13日(木)までに下記の方法で提出してください。

●郵送の場合 〒772・0011 撫養町大桑島字津岩浜市教育委員会生涯学習人権課「はたちの主張」係宛

●メールの場合(seijinshiki@city.naruto.lg.jp)宛

●ファクスの場合は(FAX686・8005)送付後、生涯学習人権課にご連絡ください。

☎ 市教育委員会生涯学習人権課 ☎686・8807

新成人への伝言板

鳴門市青年連合会では、成人式を迎える若者をみんなでお祝いする場を作ろうと、新成人へのお祝いメッセージを募集します。家族や先生、地域の方など、ぜひ新成人にお祝いや励ましの言葉を贈ってください。頂いたメッセージは成人式当日に紹介します。

【募集日時】12月28日(金)正午まで

【メッセージ箱設置場所】市役所玄関前および各連絡所

【Eメールの場合】以下のアドレスを入力していただくか、右下のQRコードを読み取り、メッセージとお名前(匿名可)を送ってください。

※プリクラや写真もOKです

■「新成人への伝言板」用アドレス
seijinshiki@city.naruto.lg.jp

☎ 鳴門市青年連合会事務局

☎686・8807



秋晴れの鳴門路を満喫 ～自転車王国～

鳴門の自然を満喫しながらサイクリングする「2012 自転車王国とくしまライドin鳴門」が11月18日、市内外から677人が参加し盛大に開催されました。

鳴門ウチノ海総合公園を出発し、大麻町など郊外まで長距離を走る「MANKITSUコース」と市中心部を回る「SHIOKAZEコース」の2コースがあり、参加者は秋晴れの鳴門路をさっそうと駆け抜けました。

ゴール地点や休憩ポイント「大麻エイド」では、市民らが鳴ちゆるうどんやれんこん茶などで参加者を温かくもてなし、エールを送りました。



■ 続々と市内のコースへ出発する参加者と見送る市民ら

第38回大谷焼窯まつり開催



■ 数多く並んだ陶器などを手に取り、品定めをする来場者

恒例の大谷焼窯まつりが11月10日、11日の両日、東林院で開かれました。

6つの窯元による陶器の特価販売では、花器や湯呑みなどの商品がずらり。大麻中学校陶芸部や堀江北小学校による作品即売会もあり、訪れた人はお気に入りの陶器を手に取り品定めしていました。ほかにも絵付け教室やろくろ体験ブース、うどんなどの屋台も軒を連ね、会場は大勢の人でにぎわいました。

また、このたび「伝統的工芸品産業功労者等表彰」において、大谷焼の振興への長年の活動が認められ、森 悦光さん(陶業会館 梅里窯)が経済産業大臣表彰・功労賞を、田村 祐子さん(田村陶芸展示館 元山釜)が四国経済産業局長表彰・功労賞を受賞しました。

第12回鳴門らっきよの花まつり開催

大鳴門橋が望める大毛島で第12回鳴門らっきよの花まつりが11月3日に開催され、市内外の家族連れなど1,200人が来場しました。この催しは、特産のラッキョウに親しみを持ってもらうことなどを目的にJA徳島北・大毛島ブランド確立協議会が毎年企画しています。

スタンプラリーを行った約3キロのコース沿いの畑では、紫色のラッキョウの花がじゅうたんを敷き詰めたように咲いており、その中に設けられた接待所で、なんと金時の焼き芋とレンコン茶、鳴門らっきよと鳴門わかめなどを使ったサラダが振る舞われました。チェックポイントでは、なんと金時の芋掘り体験も行われ、大人も子どもも楽しそうに収穫。本部ではスタンプラリーの抽選やラッキョウ・なんと金時・レンコンなどの特産品も販売され、大勢の参加者でにぎわいました。



■ 紫色のラッキョウ畑を眺めながら歩く参加者ら



■ 新しいスロッピーを近くで見ではしゃぐ園児ら

「すろっぴー」運行再開

8月上旬から運休していた高速鳴門バス停から駐車場までを結ぶ「すろっぴー」の新車が導入され、11月19日に運行再開のセレモニーが行われました。2代目「すろっぴー」はデザインを一新。鳴門の海をイメージした青色のボディに市のマスコットキャラクター「うずしおくん」がデザインされ、LED照明の電力を発電するソーラーパネルを設置するなど、2代目として進化した姿でお披露目されました。

テープカットの後、近くの桑島保育所園児21人が「たくさんの人を乗せてがんばってね」と元気よく応援メッセージを送り、うれしそうに乗車を体験しました。

生活(暮らし)

おゆずりします

◆冷蔵庫、洗濯機、大人用スキー服(ゴーグル手袋付き)【以上有料】、高齢者用三輪自転車【無料】

おゆずりください



◆冷蔵庫、洗濯機、子ども用三輪車【以上無料】

【問】市消費者協会 ☎686・3776

無料法務相談

【とき】12月17日(月)午後2時～4時 ※事前予約制

【ところ】市役所1階市民相談室

【内容】暮らしの法務相談全般

【問】四国市民法務サポート

森江 ☎090・9694・3031

吉田 ☎090・7971・7591

若者の就労相談会(無料・予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行っていない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)

【とき】12月13日(木)午後1時～5時

【ところ】市役所経済棟2階会議室

【問】とくしま地域若者サポート

ステーション ☎602・0553

出張年金相談

年金記録、各種の年金に関する「社会保険労務士の無料



相談(予約制)を開催します。

【とき】12月18日(火)午前10時～午後3時 ※次回は1月17日(木)

【ところ】共済会館3階小会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会

☎0120・967951

【問】徳島北年金事務所

☎655・0920

駅前労働相談会(無料)

解雇や賃金未払い、時間外労働などの労使間トラブルについて、弁護士など経験豊かな県労働委員会委員が、解決のためのアドバイスをします。

【とき】12月9日(日)午後1時～午後4時30分(受付は午後0時45分から午後4時まで)

【ところ】シビックセンター4階

第1・第4活動室(徳島市元町1丁目24)

【申し込み】不要。直接会場へお越しください。なお、事前予約も受け付けします。(12月7日(金)午後5時まで)

【問】徳島県労働委員会

☎621・3234

10月から後納制度が始まりました

過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、お申し込みにより、10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が、過去2年から10年に延長(後納制度)されます。

◆後納制度のお知らせの発送

【送付対象者】

・50歳以上60歳未満で平成15年度以降に対象期間を有する者

【送付日】平成25年1月4日～23日

【問】市役所市民課 ☎684・1138

なんでも無料相談会

法律・税務・登記・経営・労務などについて経験豊かな徳島県内の専門家があなたの悩みをお聞きします。※事前予約不要

【とき】12月22日(土)午前10時～午後3時30分(受付は午前9時30分から午後3時まで)

【ところ】アステイトくしま 第4・5会議室(徳島市山城町東浜傍下1)

【問】徳島県士業ネットワーク推進協議会事務局 徳島県土地家屋調査士会 ☎626・3585

浄化槽法定検査のお知らせ

浄化槽の法定検査は、浄化槽の機能を維持するために必要な検査で、年1回の定期的な受検が法律で義務付けられています。徳島県知事指定検査機関の(公社)徳島県環境技術センターの職員が連絡・訪問しますので、ご協力をお願いします。

【とき】12月17日(月)～27日(木)

(土・日曜日は除く)

【連絡先】(公社)徳島県環境技術センター

☎636・1234



無料相談 暮らしの相談お気軽に

※12月29日(土)から1月3日(木)までの期間はお休みします

相談名	日時	場所	問い合わせ
行政相談	12月14日(金) 午後1時～4時	市役所本庁1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	12月7日(金) 午後1時30分～4時30分	瀬戸公民館	人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)
成年後見制度相談	12月19日(水) 午後1時30分～3時30分(基本予約)	市役所本庁1階会議室	長寿介護課(☎684・1175)
女性相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時	女性子ども支援センター	女性子ども支援センター (☎684・1413)
	12月5日(水)午後1時～4時(要予約)	人権福祉センター2階会議室	
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日を除く) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

■切り取って電話機の隣や玄関などに貼ってお使いください。

市民チャンネル番組ガイド

放送チャンネル・時間はリビング鳴門の番組表をご覧ください。

テレビ広報なると

- ▶12月1日から 交通安全
- ▶12月21日から 「鳴門のできごと」総集編2012(前半)

鳴門ビデオボランティア制作番組

- ▶12月1日から
 - ①独り市使節団との交流/豊田 三郎(板東)
 - ②こども動物園/杉原勲(徳島市)
- ▶12月21日から
 - ①ひかり場/杉原勲(徳島市)
 - ②バルトの秋祭/豊田 三郎(板東)

木造住宅耐震診断・改修補助金 申込受付期間を延長

上記受付期間を平成25年1月18日(金)まで延長します。診断・補助金の内容など、詳しくは市役所まちづくり課(☎684・1164)までお問い合わせください。

講座・教室・試験など

「ちよつと変わった」ウォーキング教室

【とき】12月8日(土)午前9時～11時

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園芝生広場(近くの階段)

【講師】日本ウォーキング協会公認 主席指導員 鳴門教育大学名誉教授 山本貞美先生

※参加費無料、午前9時までにパークセンター前に集合してください。

【問】鳴門ウチノ海総合公園 ☎687・3175

環境学習館の各種教室

両教室とも市クリーンセンター3階環境学習館で開催、お問い合わせ・申し込みは市クリーンセンター環境学習館(☎683・7568)まで。

●編んでみよう「布わらじ」

2日間で昔懐かしい「布わらじ」を衣類の布を利用して編んでみませんか。

【とき】12月11日(火)、18日(火)の2日間 午後1時～4時

【募集】両日とも参加できる方6人(先着順)

【準備物】参加者に連絡します。

●手すきはがき教室

手すきはがき作りを体験してみませんか。

【とき】12月25日(火)、26日(水)

午前の部 午前10時～正午
午後の部 午後1時～3時

【募集】各10人(先着順)



【準備物】牛乳パック3枚、タオル6枚、ビニール袋1枚

口腔ケア教室のご案内※参加無料

【とき】12月17日(月)午後2時～3時30分

【ところ】鳴門公民館

【対象】市内在住で65歳以上の(要支援・要介護認定を受けていない)方

【内容】歯科衛生士による講義、口腔体操の指導

【問・申込先】12月10日(月)までに地域包括支援センター緑会 ☎685・1555/☎685・8886へ。

第15回乳がん・甲状腺の特別講習会

【演題】①4タイプで分ける乳がんの最新治療「発展編」②早期発見のための乳がん検診③甲状腺機能低下症

【講師】島津 研三 医師(大阪大学乳腺・内分泌外科講師)

【日時】12月8日(土) 午後2時～3時30分 ※講習会参加無料

【場所】兼松病院1階 デイケア室 ※参加者の中から抽選で島津医師の診察付きのマンモグラフィを無料体験(3名様)。※それ以外の方は、特別価格で予約を受付。

【問】医療法人 愛生会 兼松病院 ☎685・4537

歯を抜かずに残すためには

歯の根の治療のお話

【とき】12月9日(日)午前10時～

正午(午前9時30分受付開始)

【ところ】鳴門地域地場産業振興センター2階 第一会議室

【定員/参加費】約50人※定員に達し次第締切/無料

【申込方法】ホームページ(<http://emaj.jp>)のメールフォームから。または、左記までお電話ください。

【問】一般社団法人国際電磁歯科学研究会事務局 ☎688・1905

スポーツ

【集合】12月23日(日・祝)午前6時に徳島北農協撫養支所前へ

【募集】20人(先着順)

【参加費】2500～3千円程度

【準備物】リュック、弁当、飲物、雨具、手袋、タオル、着替えシャツ

【申し込み】12月15日(土)までに鳴門岳友会 緒方 ☎090・8695・3373へ。

催し

鳴門西地区文化作品展

in パークセンターギャラリー

【とき】12月6日(木)まで午前9時～午後5時 ※火曜日は休館、6日は午後3時まで

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園パークセンター

【内容】住民の趣味の作品展など

【問】鳴門ウチノ海総合公園 ☎687・3175

鳴門市消費者の市・消費生活展

【とき】12月9日(日)午前8時30分～午後2時

【ところ】市消費生活センター(身体障害者会館内)

【内容】◎衣料品、食料品、陶器などの特売 ◎消費生活センター相談コーナーを設置して相談員による、契約のトラブルなどの無料相談、暮らしに役立つ最新情報などをお知らせします。(気軽にご利用ください。個人の秘密は厳守します) ◎お買い上げの方に景品が当たる抽選券を進呈します。

【問】市役所市民協働推進課 ☎684・1140

バルトの庭のバラエティーショー

【とき】12月9日(日)午前11時～午後2時 ※この時間帯無料、雨天中止

【ところ】阿波大正浪漫バルトの庭

【内容】カラオケ・モノマネ・楽器演奏・ダンスなど、日頃の成果を披露しませんか。アマチュアの方大歓迎。12月5日(水)までに左記までお申し込みください。

【問】阿波大正浪漫バルトの庭 ☎689・2163

歳末特別青空市

お正月用品が豊富な品揃え

【とき】12月29日(土)・30日(日)・31日(月)午前7時～午後3時

【ところ】市民会館前広場

【問】市役所市民協働推進課 ☎684・1140

市営住宅の入居者募集

受付日 12月10日(月)・11日(火)

※矢倉団地H、Iは単身入居可(条件あり)。※川崎第2はバリアフリー化しており、身体障害者手帳1・2級を所持している方を含み世帯が対象です。※受付および抽選時にいない場合は無効となります。(時間厳守)

【問】市役所まちづくり課住宅担当 ☎684・1162

団地名	階	家賃(所得に応じて)	構造	間取り
矢倉 A	2	9,600~14,300	4階建	3DK・40.2㎡
矢倉 H	2	6,900~10,300	4階建	2DK・30.7㎡
矢倉 I	2	7,000~10,500	4階建	2DK・30.7㎡
矢倉 L	1	13,400~20,000	4階建	3DK・50.2㎡

優先住宅

川崎第2	1	18,600~27,800	平屋	3LDK・79.4㎡
------	---	---------------	----	------------

※入居は2月1日から※矢倉団地には駐車場がありません。

催し

わくわく冬パーク(参加費無料)

【とき】12月23日(日)・祝 午前10時~午後4時(雨天時24日)

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園

【内容】どうぶつに乗ってパカパカ走ろう・クリスマス特別企画LED工作教室・みんなのゆるキャラショー・保育士ヒーロープレイクショー・かえっこバザール・エコキャップ回収・すみれ会によるハーモニカ演奏・フリーマーケットの参加者(15区画)を募集します。

【問】鳴門ウチノ海総合公園 ☎687・3175

新池川の清掃活動参加者募集

新池川周辺で清掃奉仕を行います。(軍手・ゴミ袋は配布します) ※2月に植えたしだれ桜が一部枯れてしまったため再植樹を行います。2月に植樹し、心当たりのある方はぜひご参加ください。

【とき】12月24日(月)・振替休日(午前10時~)

【集合場所】鳴門警察署西側広場

※駐車場・鳴門電気工業協働組合

【問】新池川をきれいにする会 ☎090・3181・1402

県指定史跡「大代古墳」一般公開

四国横断自動車道の大代古墳トンネル上にある古墳を一般公開。大津西小学校6年生が解説します。

【とき】12月9日(日)午後1時~3時

【ところ】大代古墳(大津町大代)
【展示遺物】大代古墳の出土遺物・石棺レプリカ・大代古墳ジオラマ
【問】大代古墳等歴史文化遺産保存会 ☎686・5569

凧揚げで新年を祝う

【とき】1月1日(火)午前7時~(小雨決行)

【ところ】鳴門町大毛海岸

【内容】初日の出とともに直径5以上のわんわん凧揚げで新年を祝います。

【問】藤中 ☎686・1567

初日の出は渦の道から!

【とき】1月1日(火)午前6時30分~

【ところ】大鳴門橋遊歩道渦の道

【内容】元旦は海上45分に位置する大鳴門橋遊歩道渦の道から鳴門海峡の絶景に昇る初日の出を見ることが出来ます。また、正月イベントとして獅子舞の演舞やぜひの無料配布が実施されます。詳しくはホームページ(<http://www.uzunomichi.jp/>)を。

【問】渦の道 ☎683・6262

募集

農漁業6次産業化フェア出店者募集

市および鳴門市に関係する生産者・事業者などが、農水産物や食材を活用した商品のPRや即売を行うイベントの出店者を募集します。※出店無料

【とき】平成25年2月24日(日)

昭和を語る一枚の写真⑥ 第1回地区対抗駅伝大会 昭和37年



走者がたすきを手渡しながらタイムを競う陸上競技の華・駅伝競走の季節がやってきました。

昭和37年、新春恒例の第8回徳島駅伝に2度目の優勝を果たした鳴門市は、長距離ランナーを育成するため年間を通していろんな競技会や記録会を行っていました。

写真は競技会の一つであ

る第1回鳴門市地区対抗駅伝大会のスタート風景です。11月4日、6中学校区から中・高校生と一般選手30人が市役所前(現在の阿波銀行鳴門支店)を起終点に妙見山-桑島-明神-木津-大津東小学校を回る5区間27.5kmのコースで健脚を競いました。

スタート地点の商店街には旅館・映画館・食堂・洋装店・スポーツ店・喫茶店が軒を並べ、いちばんの繁華街でした。伴走車には4輪車でなくオートバイや自転車が活躍していました。コースとなった主要道路はまだまだ車の通行が少ない時代で交通渋滞もなかったようです。地元を走る選手にはひととき大きな声援が送られるなど、対抗レースとしての妙味もあり盛り上がりました。優勝は選手層の厚い鳴門中学校区でした。

翌年の徳島駅伝でも優勝した鳴門市はその後勝ち続け10連覇を記録するなど黄金期を迎え、県長距離界をリードする選手を数多く輩出しました。

地区対抗駅伝大会はその後開催されましたが、競技会の増加で日程や選手の調整がつかず、惜しまれながら4年で中止となりました。

午前9時~午後2時(予定)

【ところ】ポートルース鳴門駐車場

【応募方法】所定の申込用紙(市農林水産課で配布)に記入、または住所・氏名(屋号)・電話番号・出店内容(販売品目またはPRなどの内容)・参加人数を明記し、1月28日(月)午後5時15分までに市役

所農林水産課(〒772-8501 撫養町南浜字東浜170番地)へ提出してください。

【問】出店条件や手続きなど詳しくは、市役所農林水産課(☎684・1183/FAX684・1341) Eメール: norinsusan@city.naruto.lg.jp。

BOAT RACE鳴門 【ボートレース鳴門開催】 ●12月1日(土)～4日(火) 四国VS近畿バトルジャパンネット銀行杯 ●13日(木)～16日(日) 日本トーター杯 ●20日(木)～24日(月・振) ありがとう2012カップ ●31日(月)～1月6日(日) 松竹杯 **【場外発売】** ●12月1日(土)～2日(日) 宮島[宮島] ●3日(月)～4日(火) 児島[児島] ●8日(土)～10日(月) GII MB津[津] ●8日(土)～10日(月) GII MB唐津[唐津] ●13日(木)～16日(日) GI 大村賞金女王[大村] ●19日(水)～24日(月・振) SG住之江賞金王[住之江] ●31日(月) 児島女子[児島]
【エディウィン鳴門】 ●12月7日(金)・27日(木)は休館いたします。

12月の市文化会館駐車制限日程

- ◆5日(水) 9:00～22:00 ◆22日(土) 9:00～17:00
- ◆9日(日) 9:00～22:00 ◆23日(日・祝) 9:00～22:00
- ◆16日(日) 9:00～17:00

※市文化会館を利用される方はご駐車ください。

まちづくり出前市長室

市長が市内の各地域を訪問し、自由な雰囲気の中で市民の皆さんの意見を聞かせていただくとともに、市長の考え方や市の取り組みなどについて話し合う「まちづくり出前市長室」を順次、開催しています。

地域ごとの課題などについて意見交換を行います。多くの方のご参加をお待ちしています。

川東地区

【とき】12月22日(土)
午前10時～正午

【ところ】川東公民館
 【問】市役所市民協働推進課
 ☎684・1189



なると冬のイルミネーション

5万個のLEDとオレンジリボンキャンペーンのルミネキャンバスで鳴門の冬を彩ります。

【とき】平成25年1月14日(月・祝)までの午後5時30分～11時※ルミネキャンバスは午後5時～11時
 【ところ】市役所玄関前広場、2階渡り廊下部分一帯
 ※ルミネキャンバスの投票期間を12月10日(月)まで延長しました。ルミネキャンバスについてのお問い合わせは市役所子どもいきいき課(☎684・1657)まで。



鳴門クリスマスマーケット2012

ドイツクリスマスマーケットをモデルにホットワイン、ソーセージなどの飲食、クリスマスグッズの販売やステージイベントを開催します。

【とき】12月23日(日・祝)午後1時～8時、12月24日(月・振替休日)午後1時～7時
 【ところ】市役所玄関前広場※22日(土)午後8時～24日(月・振替休日)午後11時30分まで、市役所本庁舎前ATM付近駐車場の使用が制限されますので、市役所南側駐車場をご利用ください。

【問】鳴門商工会議所青年部 ☎685・3748

クリスマスケーキ作り
 【とき】12月19日(水)午後6時30分～8時30分/勤労青少年ホーム
 【対象】市内在住・在勤の方(定員20人)※材料費1500円必要
 【問・申し込み】火曜・金曜午後1時～8時に勤労青少年ホーム(☎685・5179)へ。

図書館
 撫養街道写真展 Part 2
 【とき】12月1日(土)～16日(日)
 【ところ】1階ロビー
 【主催】県立鳴門渦潮高等学校
 12月の休館日 3日(月)10日(月)17日(月)23日(日)24日(月)振替休日 28日(金)29日(土)～1月3日(木)1月4日(金)
 【問】市立図書館 ☎685・0255
 FAX 686・6589

キヨイエイ4階催し※入場無料
 平成24年度人権の花作品展
 里浦小学校・幼稚園の児童らが育てた花の写真と絵を展示します。
 【とき】12月8日(土)、9日(日) 午前9時30分～午後4時
 【問】鍋島 ☎090・8972・0248

第39回鳴門市人権文化祭移動展
 【とき】12月8日(土)、9日(日) 午前9時30分～午後4時
 【問】市人権福祉センター ☎689・2090

木工会館まつりin鳴門
 【とき】12月13日(木)～16日(日) 午前9時30分～午後6時(最終日は午後5時まで)
 【問】(公財)徳島市地場産業振興協会 ☎626・2453

ひとり親家庭ホームフレンド派遣事業

ひとり親家庭をホームフレンド(児童訪問援助員)が訪問し、児童の相談・話し相手や簡単な生活指導・学習指導を行う「ひとり親家庭ホームフレンド派遣事業」を徳島県が始めます。対象児童は小学生から高校生までで、児童の保護者がいる時間帯に派遣します。費用は無料です。

【問】市役所子どもいきいき課 ☎684・1225

衆議院議員総選挙 最高裁裁判官国民審査

12月16日(日) 午前7時～午後8時

期日前投票 (場所: 鳴門地域地場産業振興センター)

▶衆議院議員総選挙

12月5日(水)～15日(土)の午前8時30分～午後8時

▶最高裁裁判官国民審査

12月9日(日)～15日(土)の午前8時30分～午後8時

馬詰投票所(区)の場所を変更

今回の選挙から馬詰投票所は、堀江南小学校屋内運動場から堀江南幼稚園リズム室に変わります。

投票所入場券にも『投票所 堀江南幼稚園リズム室』と書き込みますので、お間違えのないようお願いいたします。

【問】市選挙管理委員会 ☎684・1178

人権教育のさらなる推進を！ ～子どもの人権を守る～

■いじめを許さない！

最近、全国各地で深刻ないじめの事例が相次いで報告されています。いじめは子どもの健全な成長を阻害するものであるとともに、子どもの人権を侵害する重大な問題です。

いじめについては、「いじめは許さない、いじめる側が悪い」という強い認識をもち、毅然とした態度で臨むことが大切です。そして、子どもに対しても「いじめは卑劣な行為であり、人間として許されない行為である。さらに、いじめをはやしたてたり、見て見ぬふりをする行為も、いじめる行為と同様に絶対に許されないものである」ということを理解させることが必要です。

「いじめは、どこにでも起こりうるもの」という認識をしっかりと持ち、子どもの命を守る取り組みを進めていきましょう。



■児童虐待の防止を！

近年、児童相談所などに寄せられる児童虐待件数は、年々増加しています。児童虐待は子どもの人格や性格形成に深刻な影響を与えるものです。

大人である私たちが、その被害から子どもを守らなければなりません。児童虐待を受けていると思われる児童(ひんぱんに泣き声が聞こえる、家の外に放置されている、衣服が汚れているなど)を発見した場合は、速やかに連絡してください。

連絡はこちらまで！

鳴門市女子子ども支援センター

ぱあとなー
☎684・1408

■「子どもの権利条約」を知っていますか？

1989年の国際連合の総会で、子どもの人権を守るため「子どもの権利条約」が採択されました。日本でも、子どもの健やかな成長を願い、1994年4月に、この条約を結びました。

【自分の意見を述べ、行動する権利】

子どもは自分の考えや気持ちを自由に表現し、行動することができます。

【発達する権利】

子どもは誰でも学習する権利を持っています。

【ゆたかに楽しく生きる権利】

子どもの幸せを考えて子育てをしなければなりません。



【差別の禁止】

あらゆる差別から守られます。

【保護される権利】

国はハンディキャップのある子どもを保護・援助しなければなりません。

【生命を保障される権利】

いじめや虐待から子どもの命を守らなければなりません。

【大人や大人の社会から 守られる権利】

子どもに対する暴力は許されません。

■人権教育のさらなる推進を！

いじめや児童虐待の問題を根本的に解決するためには、「自分も人も大切に」人権教育の充実した取り組みが大切です。「子どもは大人の背中を見て育つ」と言われます。われわれ大人がそれぞれの立場で人権教育の推進を図りながら、自らの人権意識の高揚に努めなければなりません。未来を創る子どもの人権を守るのは、われわれ大人なのです。

特定健診・特定保健指導を利用し、健康づくりに努めましょう

◎12月31日までに特定健診を受診してください

特定健診は、メタボリックシンドロームの概念に着目した、生活習慣病の予防や重症化予防のための健診です。近年、生活習慣病の占める割合は非常に大きくなっており、予防や早期発見には、定期的な健診で自身の体の状態を把握することが重要とされています。ご自身の健康を守るため、有効期限(平成24年12月31日)までに特定健診の受診をお願いします。健診の自己負担額は、1,000円です。

受診券は7月に国民健康保険被保険者のうち、対象となる方に郵送していますが、再発行が必要な方は保険課までご連絡ください。

◎特定保健指導をご利用ください

特定健診の結果、保健指導の対象と判定された方は、健康づくり課より「特定保健指導利用券」が

送付されますので、お申し込みください。リスクの程度に応じた生活習慣改善に向けた保健指導(支援)を行います。

【**動機付け支援**】 初回面接を行い、保健師や管理栄養士と一緒に生活習慣改善に向けた行動計画を作っていただきます。面接から6ヵ月後に取り組みの結果を最終確認します。

【**積極的支援**】 初回面接を行い、保健師や管理栄養士と一緒に生活習慣改善に向けた行動計画を作っていただきます。面接から2～3ヵ月後に中間評価として順調に生活習慣の改善が進んでいるか確認を行い、6ヵ月後に取り組みの結果を最終確認します



☎ 市役所保険課 ☎684・1204

市役所健康づくり課 ☎684・1137



集団がん検診のご案内

【対象者】以下の全てに該当する方

●鳴門市に住居登録されている方 ●平成25年3月31日を基準日として、40歳以上の方で平成24年4月1日以降に受診していない方(ただし骨粗しょう症の検診は30～70歳の女性で2年に1回の受診となります)

【とき】平成25年1月9日(水)午前9時～9時30分受け付け
※骨粗しょう症の受け付けは午前10時30分～11時

【ところ】老人福祉センター

【受診料】

	検診種別	料 金
集 団 検 診	胃がん	1,000円
	肺がん	レントゲンのみ 300円 レントゲン+喀痰 800円
	大腸がん	500円
	骨粗しょう症	600円

※集団検診をご希望の方は検診日の10日前までに健康づくり課へお申込みください。

予防接種のお知らせ!!

●麻しん風しん

【対象者】幼稚園年長相当(平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ)／中学校1年生(平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ)／高校3年生相当(平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ)

【接種期間】平成25年3月31日まで

※接種期間を過ぎると自己負担での接種となります。

※2月～3月は接種が混み合いますので、ゆとりをもって早めに受けるようにしましょう。

①予防接種を受ける場合は、希望する接種医療機関に必ずお問い合わせください。市外のかかりつけ医で接種を受けたい場合は、接種できるかどうか医療機関にお問い合わせください。(徳島県内の広域化に賛同している医療機関なら接種可能です) ②予診票を紛失した場合は接種歴の確認のために必ず母子健康手帳を持って健康づくり課へ取りにお越しください。(母子健康手帳を紛失した場合は健康づくり課で再交付しています) ③保護者以外の方が同伴する場合には委任状が必要です。(委任状は市公式ウェブサイトからダウンロードできるほか、健康づくり課の窓口にもあります)

●不活化ポリオワクチン

4回目(追加)が定期的予防接種の対象になりました。詳細については、かかりつけ医または健康づくり課へお問い合わせください。

12月乳幼児健診の日程表 (老人福祉センター 3F)

検診名	実施日	対象児	受付時間
3歳児健診	12月14日(金)	平成21年6月生まれ	12:30～13:00
1歳6か月児健診	12月20日(木)	平成23年6月生まれ	12:30～13:00
9か月児健診	12月13日(木)	平成24年2月生まれ	12:20～12:40
4か月児健診		平成24年7月生まれ	13:00～13:20
股関節脱臼検診	12月21日(金)	平成24年7月生まれ 平成24年10月生まれ	12:40～13:00

聴力検査

12月19日(水)9:30～(市役所共済会館3F)

対象:1歳6か月児健診を受診した方で、聴力検査を希望する方

検診無料クーポン券利用しましたか? ～子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診～

5月末にがん検診推進事業として、下記の該当者に「無料クーポン券」を送付しています。まだ利用されていない方は、この機会にぜひ検診しましょう。

【有効期限】 12月31日

子宮頸がん検診 無料クーポン券該当者年齢

20歳	平成3年4月2日～平成4年4月1日
25歳	昭和61年4月2日～昭和62年4月1日
30歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日
35歳	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日
40歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日

乳がん検診・大腸がん検診 無料クーポン券該当者年齢

40歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日
45歳	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
50歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
55歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
60歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日

無料クーポン券の該当者で、券を紛失された方、平成24年4月20日以降に本市に転入された方はご連絡ください。

問 市役所健康づくり課 成人保健担当 ☎684・1137

「糖尿病予防教室」参加者募集

～わたしたち「ヘルスマイト」と一緒に学習しませんか!～

糖尿病は、食生活や運動習慣を見直すことで予防したり改善できる病気です。心掛けたい食生活のポイント、手軽にできる運動や調理実習などの体験を交えながら、みんなで楽しく勉強しませんか。※参加無料

【とき】平成25年1月22日(火)午前9時30分～午後2時30分

【場所】勤労青少年ホーム3階 調理実習室・講義室

【対象】市内在住の40歳以上の方【募集人数】30人(先着順)

【内容】ヘルスマイトによる講義・調理実習・運動実技など

【申し込み】官製はがき・FAX・Eメールいずれかの方法で、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、12月18日(火)までに、鳴門市食生活改善推進協議会事務局(健康づくり課)へ。

問 市役所健康づくり課 栄養指導担当 ☎684・1232

休日当番医



◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。

◎平日・土曜 午後6時～11時/日曜・祝日 午前9時～午後11時

◎午後11時からは、かかりつけ医などをご利用ください。

◎休日当番医は予告なく変更されることがあります。休日夜間当番医の間合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

	担当医院	ところ	科 目	電話番号
12月2日	斎藤整形外科	小桑島	整・リハ・リウ	685・5811
9日	うがい医院	斎田	内・外	686・2307
16日	中西医院	板東	内・小・リハ	689・1508
23日	小川病院	南浜	内・糖尿・リハ	686・2322
24日	佐藤整形外科	南浜	整・リハ	685・6555
30日	たいとレディースクリニック	大桑島	産婦・内	683・1588
31日	たぎファミリークリニック	黒崎	内・循・心外	683・1235
1月1日	谷 医 院	斎田	内・胃・外	686・3569
2日	高田内科医院	黒崎	内・小	684・0031
3日	小川病院	南浜	内・糖・リハ	686・2322

お元気SUNROOM 土曜日の開所日

12月1日(土) 8:30～12:30

平成25年1月5日(土) 8:30～12:30

健康相談:体脂肪、骨密度測定できます。

お問い合わせ

市役所健康づくり課
〒772-8501
撫養町南浜字東浜170

母子保健担当 : ☎684・1446
成人保健担当 : ☎684・1137
FAX 684・1336

予防接種担当 : ☎684・1206
栄養指導担当 : ☎684・1232
E-mail:kenkozukuri@city.naruto.lg.jp



国文祭の市町村連携コンサート「まちが奏でるクラシック」in 鳴門市が11月7日、市文化会館で開かれました。

第27回国民文化祭
 とくしま2012
 コンサート・踊りフェスタ
 開催

優雅な音色と歌声で聴衆を魅了



指揮者の増井信貴氏が振るタクトに合わせ、徳島記念オーケストラによるプロの巧みな演奏でスタート。ヨハン・シュトラウスの喜歌劇「こうもり」序曲など7曲を演奏しました。

続いて市内の合唱団4団体と第一中学校吹奏楽部の総勢140人も舞台上がり、合唱曲「あすという日」など4曲をオーケストラと共演しました。約800人の聴衆は演奏の優雅な音色と息の合った歌声に聞き入り、大きな拍手を送っていました。

会場周辺を彩るコスモス

鳴門市花街道・地域づくりネットワークの皆さんのご協力により設置されたかわいいコスモスのプランターが、会場周辺に彩りを添えていました。



コンサートを終えて ～参加者の声～

合唱団なると・Chorus 9
 所属 浅野 里江 さん



初々しい中学生と、さすがはプロとうならせる見事な記念オーケストラの音色をバックに、100人の合唱仲間と心を合わせて歌い終えた感動が今も温かくよみがえります。指揮者の増井先生から「さすがは第九のまちの合唱団！」と過分なお褒めの言葉を頂いたのも、最後まできめ細やかにご指導くださった山西先生、大井先生のおかげと感謝しています。私の夫も合唱団に所属しています。傘寿を迎えた今も夫婦そろって元気に合唱を楽しむ喜びを胸に、これからも歌い続けたいものです。

第一中学校2年 吹奏楽部
 部長 寒川 結衣 さん



合同での演奏は普段あまりないので最初は戸惑いましたが、慣れてくるにつれ演奏することの楽しさをあらためて感じました。本番では部員全員が今までの練習の成果を精いっぱい出して楽しむことができましたし、観客の皆さんからたくさんの拍手をいただき本当にうれしかったです。貴重な経験をさせていただいたことに感謝しつつ、この経験を生かしてこれからも毎日の練習に励んでいきたいと思ひます。そしていつか、オーケストラ皆さんのように感動を与える演奏ができるようになりたいです。

踊りフェスタ in ドイツ館
 民族舞踊とヒップホップを堪能

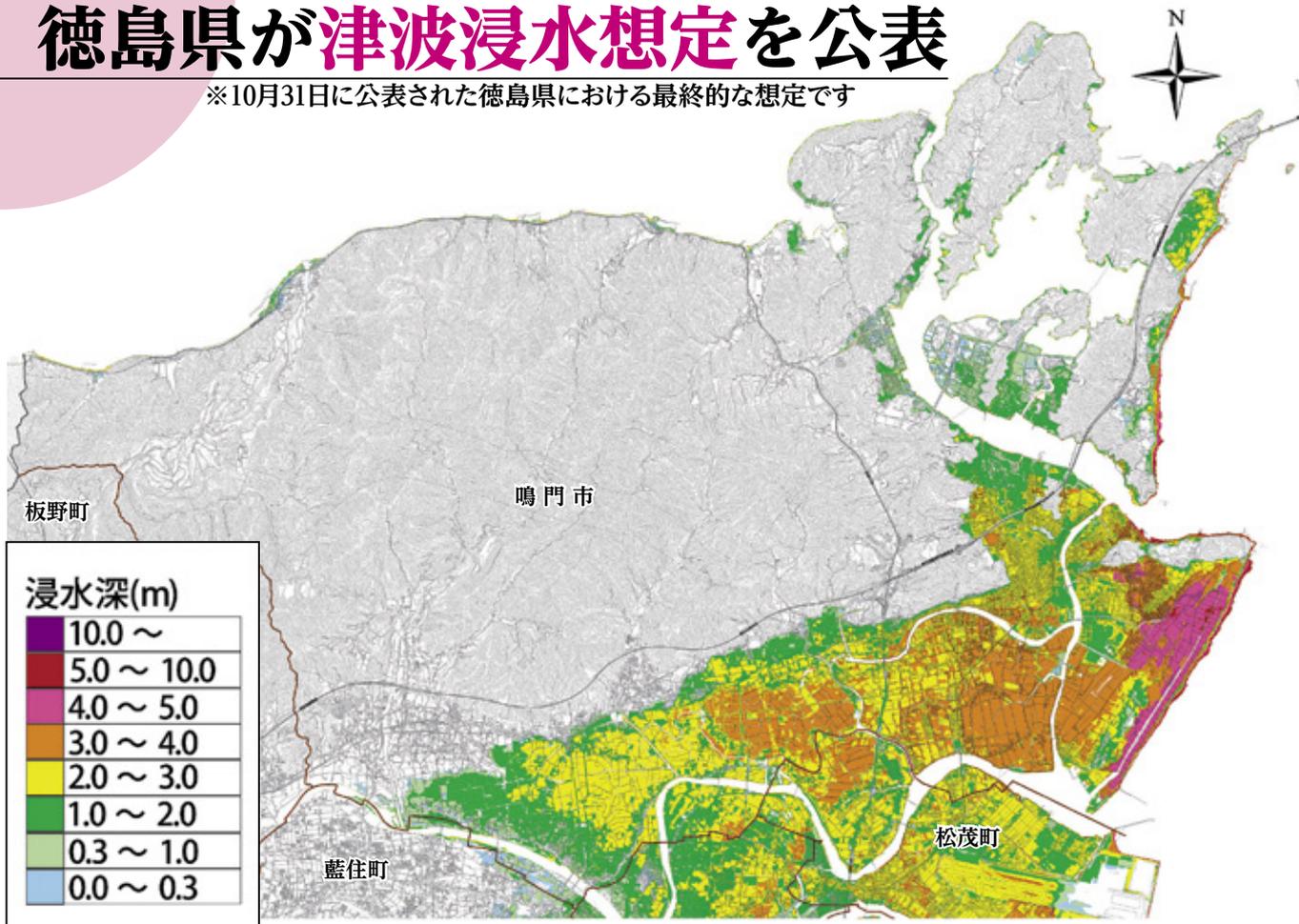
11月24日には「世界の踊りフェスタ in ドイツ館」が開催され、来場者約200人が姉妹都市リノーネブルグ市のある、ドイツ・ニーダーザクセン州のアマランダー民族舞踊団体による踊りとエレクトロヒップホップグループ「デ・フォフティグ・ペンス」の音楽を堪能しました。

舞踊団は伝統衣装を着た20人の編成で、軽快なラコーデオンの演奏にあわせ、舞台狭しと軽やかなステップを踏んでいました。デ・フォフティグ・ペンスは、電子楽器を駆使しアップテンポなリズムに乗せ、ドイツでも珍しい少数言語の歌で会場を盛り上げました。最後に観客も「木ぐつ」をはいて、見よう見まねでステップを踏み、ドイツ民族舞踊を体験していました。



徳島県が津波浸水想定を公表

※10月31日に公表された徳島県における最終的な想定です



詳細な地図は徳島県ホームページ(「防災」→「徳島県津波浸水想定公表について 2012年10月31日」)をご覧ください。また、市役所危機管理課窓口(本庁舎2階)や市立図書館で閲覧することもできます。

この「津波浸水想定」は、8月29日に内閣府が公表した「南海トラフの巨大地震」の震源モデルをもとに、県管理河川や最新の地形データ等を加えたもので、「発生頻度は極めて低いものの、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波」を対象としています。

鳴門市では西端部の大麻町桧地域まで浸水範囲が及んでおり、浸水地域の多くの地域で浸水深が1mを超え、里浦町などでは5mを超える場所もあります。

■鳴門市の想定浸水面積など

浸水面積	最大津波高 (小鳴門海峡入口付近)	津波到達時間 (6mの津波が里浦海岸に到達する時間)
35.3km ²	8.2m	64分

■津波への対策を進めています

鳴門市では、「迅速かつ主体的な津波避難行動」を実現するために、避難場所や避難路などを定めた「津波避難計画」や「津波ハザードマップ」の見直しなどの津波対策を、この最終的な「津波浸水想定」をもとに進めています。

これらの見直しについては、自主防災会をはじめとする市民の皆さんのご意見を十分に聞かせていただきながら進めていきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

津波避難ビルの候補施設を募集

津波が発生した際に市民の皆さんなどの緊急的・一時的な避難場所となる「津波避難ビル」を募集しています。

津波への対策としては、迅速に高台へ避難することが大原則となりますが、高台までの避難に時間を要する地域などでは、堅固な高層建物の中・高層階を津波避難場所として利用するため、「津波避難ビル」指定の取り組みを推進する必要があります。

市では、堅固な建物で一定の要件を満たしたものについて、建物の所有者又は管理者との間に協定を締結して指定することとしています。下記の要件を満たす建物を所有又は管理されている個人又は法人で、津波避難ビルの指定にご協力をいただける方は、危機管理課までご連絡ください。災害に負けないまちづくりの推進のため、できるだけ多くの皆さんのご協力をお願いします。

◆津波避難ビルの主な要件

- ①津波浸水想定区域内およびその周辺にある建築物
- ②3階以上の鉄筋コンクリート造(RC)または鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC)の建築物
- ③新耐震基準(昭和56年6月1日以降の建築基準法における耐震基準)を満たす建築物
- ④緊急時に地域住民の一時避難が可能な建築物(詳しくは市役所危機管理課まで)



このページに関する問い合わせ・申し込みは、市役所危機管理課 ☎684・1193まで

年末年始の市役所業務



市役所の一般事務は、12月29日から1月3日まで休業します。ただし、次の業務は表の日程で営業します。

	29日(土)	30日(日)	31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)
ごみ収集・持ち込み	休業	休業	平常どおり	休業	休業	休業
死亡届・出生届・婚姻届	受領	受領	受領	受領	受領	受領
自動交付機	平常どおり	平常どおり	休止	休止	休止	休止
火葬場	平常どおり	平常どおり	午前中のみ	休業	休業	休業
市営バス・地域バス	平常どおり	平常どおり	平常どおり	土曜・日曜・祝日ダイヤ	土曜・日曜・祝日ダイヤ	土曜・日曜・祝日ダイヤ
水道の修繕	平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり
ドイツ館・賀川豊彦記念館	28、29日共に休館	休館	休館	平常どおり	平常どおり	平常どおり

【ごみ収集・持ち込み】

12月24日(月・振替休日)は通常業務を行います。

☎市クリーンセンター ☎683・7570

【し尿の収集】

12月26日(水)まで受け付け、収集は12月27日(木)まで。年始は1月4日(金)午前11時から。

☎鳴門市清掃協同組合 ☎685・1685

【市民課】

12月29日から1月3日までは、市役所本庁舎で死亡届を処理し、出生・婚姻届も受領します。

※印鑑証明や戸籍謄本、住民票の発行はできません。

※自動交付機は午前7時から午後8時までの利用です。

☎市役所市民課 ☎684・1092(12月28日まで)

【火葬場】

12月31日は午前中のみ(火葬開始は午前10時まで)

☎市火葬場 ☎686・3065

【市営バス】

徳バス観光サービスでの定期券販売等の窓口業務は1月1日から3日まで休業します。☎市運輸事業課 ☎685・3124

【地域バス】

☎市役所交通政策室 ☎684・1013(12月28日まで)

【水道事業課】

水道の修繕は年末年始に関係なく行います。壊れたときは水道事業課(☎685・3330)へ。

【ドイツ館・賀川豊彦記念館】

☎市ドイツ館 ☎689・0099

☎市賀川豊彦記念館 ☎689・5050

市民のうごき=10月31日現在

学園に清楚を届けて57年

学校規則を守った制服を販売しています。

ご安心してご購入下さい。



創業176年 山高学生服

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

パソコン教室は
どこでも同じ
ではありません!



授業が楽しい!
先生がすごい!
サポートが厚い!

■入会金...10,500円

■授業料...1,785円~/1時間

■月会費...1,050円/月 ■テキスト...実費

◎UNおん先生

●初心者の方、御年配の方でも基礎からしっかりと学べます。

●完全個別学習ですので安心です。

パソコン教室 わかる できる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜 字蛸子前東140 TEL 088-686-2678 休校日 日曜・祝日

資格の時代

フォークリフト運転技能講習開始!

こんな仕事に役立ちます!

工場・港湾・運送・倉庫・空港

教習車種 第一種免許◎自動二輪普通・大特・牽引・中型・大型
第二種免許◎普通・中型・大型

NARUTO DRIVERS SCHOOL 鳴門自動車教習所

徳島労働局長登録講習機関 NDS資格講習センター

TEL.088-685-3242 鳴門市大津町矢倉字四ノ越5番地

2012年クリスマス会のお知らせ

平成24年12月15日(土) 13:30~14:30

サクスの演奏など楽しいイベントを企画しています。近隣の皆様、ご家族様、お誘い合わせてお越しください。スタッフ一同お待ちしております。



イラスト:わたなべふみ

医療法人 久仁会 鳴門山上病院

徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
ホームページ: http://www.kyujinkai-mc.or.jp/

